

平成27年9月30日

古賀市議会
議長 結城 弘明 様

決算審査特別委員会
委員長 松島 岩太

決算審査特別委員会審査報告書

決算審査特別委員会に議会会期中の審査として付託を受けておりました、第73号議案『平成26年度古賀市一般会計決算の認定について』から、第80号議案『平成26年度古賀市水道事業会計決算の認定について』までの8議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部長、課長の出席を求め、決算概要の説明を聞くと共に、各委員より資料請求に基づく資料、監査委員から提出の決算審査意見書、成果報告書、等を参考に、去る9月15日から9月25日まで、5日間の審査をいたしました。審査の経過につきましては、議長、監査委員を除く議員17名全員の特別委員会でありますことから、内容等を含めご承知のとおりでございますので、概要を除き、省略させていただきます。

一般会計の審査概要としましては、結果として黒字決算となっており、一定の評価ができる一方で、必要な市民サービスの低下を招かないよう、更なる、きめ細やかな取り組みを求める意見が多数上がっております。具体的な施策においては、自治基本条例策定の進捗状況、路線バス運行補助、駅東口構想策定委託、公募型補助金の成果、防犯カメラや防犯灯の設置状況、保育所整備事業、クロスパルこが指定管理について、ゴミ減量の推進、玄界環境組合や水道企業団への負担金について、民生委員の実情や福祉タクシーの利用補助について、就職相談窓口やふるさと就労の進捗状況、市民農園の拡大、河川の浚渫や除草について、AEDの設置や防災備品の利用、青少年育成事業や国際交流・分館整備支援事業について等、広範多岐にわたる意見、提言がなされております。最少の経費で最大の効果が得られるよう、今後も更に努力、研究をおこなって欲しい旨や、各会計における収入未済額の収納率向上について、執行部の取り組みの努力を認めながらも、更なる努力、工夫を求めるものであります。

以上、概要ではございますが、採決の結果、第73号議案『平成26年度古賀市一般会計決算の認定について』、第74号議案『平成26年度古賀市住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について』、第75号議案『平成26年度古賀市国民健康保険特別会計決算の認定について』、第76号議案『平成26年度古賀市後期高齢者医療特別会計決算の認定について』、第77号議案『平成26年度古賀市介護保険特別会計決算の認定について』及び第80号議案『平成26年度古賀市水道事業会計決算の認定について』の6議案は、賛成多数でこれを認定しております。また、第78号議案『平成26年度古賀市公共下水道事業特別会計決算の認定について』及び第79号議案『平成26年度古賀市農業集落排水事業特別会計決算の認定について』の2議案は、委員全員の賛成を持ってこれを認定しております。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。